

| 氏名     | 所属機関   | 専門・得意分野   | 一言  |
|--------|--|---|---|
| 饗場 道博  | リサーチパートナー  | 地方自治  | 公民連携によるまちづくりを具現化してみたいと思っています。   |
| 青野 史規  | 基礎地盤コンサルタンツ株式会社  | 再生可能エネルギー、地域活性化、海外開発事業全般  | 地域の資源を活かした地元に裨益ある、再生可能エネルギー開発に取り組んでおります。  |
| 阿部 博人  | 株式会社公共ファイナンス研究所<br>(特非)企業社会責任フォーラム                                   | 公民連携、公共施設マネジメント、CSR、組織経営  | 企業はもとより、行政、学校法人、病院等いずれの組織も「経営」のあり方が問われており、公正性と効率性が課題であり、納税者である住民・企業等が本来特に行政経営の担い手であり、徹底した民営化が推進されなければならぬと考えます。  |
| 石綿 晃   | 公益財団法人<br>目黒区国際交流協会  | 地方自治制度<br>行政法等関係法令  | 特別区に34年勤務した経験を活かせればと思います。   |
| 今津 造   | 株式会社エスイー   | 企業会計、企業財務   | PPPによる土木インフラの更新・維持管理業務の事業化に対して会計及びファイナンス面で支援ができればと思います。   |
| 上原 智美  | あらた監査法人  | 会計・財務、金融規制  | 健全で希望に満ちた街づくりを、皆さんと共に考え、実行していきたいと思っています。  |
| 宇治田 道生 | 藤沢市 企画政策部企画政策課   | PPP、観光による地域活性化  | 現在、地方自治体にて公民連携(PPP)の活用も含め、既存の枠組みに捉われない公共事業・サービスの実現に取り組んでいます。また、元民間観光関連企業の出身であることから、観光による地域活性化実践のための仕組みづくりについても研究しています。                                  |
| 宇都山 智幸 | 荒川区  | 地方自治、まちづくり、公共建築物設計等(営繕分野)                                       | 地元行政に依存しすぎない自立した地域経営のための住民視点と、最小の投資で最大の効果を発揮するための行政支店が融合したPPPを推進していきます。   |
| 遠藤 健   | 日本政策投資銀行地域企画部  | 公共施設マネジメント、PPP/PFI、地方創生、観光分野、地域課題解決型事業の企画支援                     | 地方創生や公共施設適正化等の分野で、金融機関の立場から関わらせて頂いています。地域への熱い思い、地域の現状把握と将来を見通す冷静な分析力、公民連携の発想という3要素が大切だと考えています。地域課題解決型のビジネスモデルを構築・発信し、またそれらの実現に向けた黒子役となれるよう、努力を重ねてまいります。 |
| 大浦 雅幸  | 株式会社長大   | PPPや民々ビジネスにおける事業プロモーション<br>道路計画・道路事業評価・有料道路デューデリジェンス・公共施設マネジメント | 公民連携専攻に参加し、仕事が変わり、さらに転職も経験しました。公(官)のみがインフラ整備・管理を担う時代が徐々に変わりつつあるのを感じ、非常に面白い時代であると感じています。   |
| 大島 哲也  | 特定非営利活動法人irori   | ダンスによるコミュニティ構築、シェアハウス経営、経済指標の提言                                 | 自由時間に着目した新しい経済指標の提言を行っています。真に豊かさを実感できる社会実現のために貢献させていただきたいと考えています。   |
| 大森 壮一  | 高萩市  | シティマネジメント全般<br>(公共施設、インフラ、公会計、公営企業、都市計画)                        | 左記分野について地元で実践しています。粘り強く取り組んでいきたいと思っています。  |
| 岡崎 正信  | オガールプラザ株式会社  | 公共不動産開発、民間不動産開発、その他サービス業開発等                                     | 多くの地域の方々を巻き込んだ不動産開発、まちづくり事業の構築が専門です。  |
| 岡田 直晃  | 習志野市   | PRE戦略、公共施設マネジメント  | 官民双方の経験があり、互いのリスクとリターンの配分について尽力したいと思います。  |
| 岡本 哲宜  | 大分法務局  | 法務、登記、調達、PPP可能性調査   | 民間企業での勤務経験も活かし、より少ない財政支出による、より大きな公共サービスの提供を目指して、これからも研究していきたいと思っています。また、法務省は、PPPの先進事例を数多く行っています。その点も伝えていきたいです。  |
| 小河 智佳子 | 総務省、東洋大学   | 博士(経済学)・経済政策、教育政策、教育の情報化、市場化テスト                                 | 市場化テストに関する実務に携わりつつ、PPPスクール生時代から継続して、義務教育へのICT導入の研究をしています。   |
| 奥田 早希子 | フリーライター  | 編集、上下水道   | PPPとは、人と人、組織と組織、何かと何かがつながることで、つながるためには想いや情報を伝え合うことがとても大切だと思います。   |
| 片桐 徹也  | 再生可能エネルギー事業会社(建設コンサルタント)<br>東洋大学大学院公民連携コース/客員教授<br>多摩大学総合研究所/客員主任研究員 | 再エネ事業開発、インフラファンド、地域経営、社会インフラ再生、下水道事業再生、コミュニティ構築                 | 土木工学、建設コンサルタント(インフラ)。地域コミュニティデザイン、下水道事業経営改革、市民参加型事業評価、市民参画による地域づくり等に取り組んでいます。   |
| 加藤 聡   | 株式会社長大   | 海外PPP(東南アジアとりわけフィリピン)、再生可能エネルギー                                 | マニラ事務所長を兼務し、最近では東南アジアとりわけフィリピンにおけるPPPや再生可能エネルギーを中心に取り組んでいます。  |
| 鎌田 千市  | 紫波町 公民連携室  | 公有資産活用、市民参加   | 公有地において、公共・公用施設整備と民間投資の両立を目指したオガールプロジェクトを進めています。市民と民間、行政の連携による地域経済循環を目指しています。   |
| 紙田 直子  | 地方公共団体 (埼玉県蕨市)   | 建築(営繕、建築指導分野)   | 頑張りしたいと思います。  |
| 亀井 誠一  | 株式会社石本建築事務所  | 都市計画、都市開発、まちづくり計画、建築計画  | 面的計画から単体の建築までの計画に対するコンサルティング業務を担当しています。地域課題を踏まえた中で地域にとってよりよい場となるような土地・建築物の活用手法等を提案していきたいと考えています。  |

| 氏名     | 所属機関                                 | 専門・得意分野                                       | 一言  |
|--------|--------------------------------------|---|---|
| 栢工 裕史  | 青森県三戸町地方創生推進監                        | シティマネジメント、地方創生、PPP(公民連携)                      | PPP(公民連携)を活用したシティマネジメント、地方創生を実施、実現することにより社会に貢献していきたい。                                   |
| 河合 良樹  | 浜松市                                  | 公共施設マネジメント                                    | 実務を通して積極的に公民連携を推進していきたいと思います。   |
| 菅野 元衛  | 清水建設株式会社 プロポーザル推進室                   | 建築計画(一級建築士)<br>PFI等事業提案、美術館博物館計画              | 積極的な官民連携プロジェクトの創出を目指したいと考えております。  |
| 菊池 幸祐  | 国際航業株式会社 海外事業部事業推進部                  | 海外事業全般、BOP、中小企業支援                             | 官民連携による事業を通して、より良い社会の実現に向けて、関与していきたいです。   |
| 北 英明   | 大成建設株式会社                             | PPP、PFI、海外PPP、都市開発                            | 建設会社、不動産会社での経験を生かし、従来の枠に留まらないPPP・PFI活動を実践していきたいと思ひます。                                   |
| 木村 彰吾  | 大成建設株式会社                             | PPP、PFI、指定管理、公有地の利活用                          | PPP・PFIのコンペ対応や官民複合施設における管理経験を生かし、官民双方にとって望ましい公民連携を実現していきたいと思ひます。                        |
| 金 志煥   | 個人事務所(金公認会計士事務所)                     | 自治体等公的機関の会計・監査                                | 自治体等公的機関の会計・監査の経験を活かしてPPPの可能性を拡げ社会貢献を目指します。   |
| 窪田 みなみ | 北区                                   | 公共施策  | 福祉需要が増大し、財政が圧迫される中、持続可能な区政運営のため、公民連携の推進に取り組んでまいります。                                     |
| 藏田 幸三  | 一般財団法人 地方自治体公民連携研究財団                 | 地域再生、行財政改革、地域活性化                              | 地域の課題解決に貢献させていただければ幸いです。よろしくお願ひいたします。   |
| 齋藤 聖文  | 総合電機メーカ                              | スマートコミュニティ/スマートシティ                            | 自治体の皆様とスマートコミュニティのプロジェクトを行なっております。スマートコミュニティは市民の方たちにとって、どのようなメリットがあるかを検討して行きたいと考えております。 |
| 佐賀 伸也  | 朝霞市                                  | 公共建築物営繕業務、建築行政                                | 自治体の立場から、PPPの推進に貢献していきたいと考えています。  |
| 佐野 修久  | 釧路公立大学 地域経済研究センター                    | 公共経営、地域金融、市民ファイナンス                            | 行政、企業、NPO、そして市民がともに利益を得ることのできるPPPの実現に向けて、取り組んでいきたいと思ひます。                                |
| 塩澤 和輝  | 人材派遣業                                | 人材派遣、労働問題、アウトソーシング                            | 今後PPPを推進するために、官と民の人材交流、双方のノウハウの共有が重要だと考えています。   |
| 嶋田 茂   | シダックス株式会社                            | 自治体アウトソーシング、特に給食センター、道の駅、高齢者施設、保育施設等のPPP      | 少子高齢化進展の中で、地域の特性を活かした新しいPPPモデルの研究を深めたい。   |
| 清水 玲子  | アーバンソイル代表(屋号)                        | 地域交流や地域資源を活かした企画開発事業。いわゆる不動産の有効活用の提案、事業実現の受託。 | 民間の競争原理に巻き込まれないように、単純にお金で換算しにくい不動産価値に注目した提案営業を心掛けています。                                  |
| 関根 浩貴  | 板倉町                                  | 地域資源の活用によるまちづくり、農業、観光、生涯学習                    | 今ある物をいかに活用していくか、PPPの発想で行政運営とまちづくりに取り組んでいきたいと考えています。                                     |
| 尊田 美和子 | パシフィックコンサルタンツ株式会社                    | PPP/PFI                                       | 今日的な社会課題解決のための手段としてPPPを役立てることを目指しています。  |
| 高橋 法幸  | 公益財団法人 埼玉県産業振興公社 新産業振興部 次世代自動車支援グループ | 自動車に関する技術開発支援・産業振興政策                          | 異業種の方々と連携しながら、PPPの活動を推進したいと思います   |
| 武石 克弘  | 地方公務員                                | 学校統廃合・跡地活用、地域自治                               | 子どもたちの未来のために、実務を通じてPPPを推進しています。   |
| 竹田 吉宏  | 大和ハウス不動産投資顧問(株)                      | 不動産流動化  | PPPIに対して、不動産ファイナンス分野を様々な事業領域に応用して行くことを目指していきたいと考えています。                                  |
| 田中 憲一郎 | 総合アウトソーシング事業<br>団体代表、自治体専門委員         | PFI、指定管理者、公共施設マネジメント計画等、計画から実施、運営管理           | 実際に実行した経験から、各自治体、分野へ柔軟なアドバイス等が可能です。   |
| 田中 政令  | 学校法人                                 | 都市政策(公共マネジメント)                                | 都市問題を中心に政策研究を行っています。経済学・行政学の視点に加え文化論という新しい枠組みにも挑戦しています。                                 |
| 田山 洋平  | 高萩市                                  | 公共施設マネジメント(公共施設・インフラ)                         | 公民連携を通じたよりよいまちづくりに貢献したいと考えております。  |

| 氏名     | 所属機関                                   | 専門・得意分野  | 一言  |
|--------|--|--|---|
| 榎 辰一郎  | 北九州市                                   | 地方自治・公共工事・まちづくり・地域コミュニケーション  | PPPにおいて、民からのパートナーシップ需要がある行政組織・意識とは何か？そのような行政組織が成立しうるかなど考えていきたいと思っています。また、良いコミュニティが作る自治力の向上が、様々な資産価値に波及しうるかなども実践的に考えていきたいと思っています。        |
| 鶴園 卓也  | 株式会社つくばウエルネスリサーチ                       | ICT運動プログラム、コンパクトシティ、医療費分析  | 日本全国を元気にするため、ICTを活用し科学的根拠に基づいた運動プログラムを提供するとともに、歩いて暮らせるまちづくりを目指す自治体の政策立案を支援します   |
| 寺井 素子  | 藤沢市 総務部行政総務課                           | ・地方自治体における行財政改革、行政評価<br>・指定管理者制度の運用、評価<br>・公立図書館の企画・運営<br>・地域活性化(地域資源の利活用) | 公民連携専攻の1期生として、公民連携のさまざまな現場に携わってきました。市民の視点、経営者の視点、そして働く人の視点から、理想と現実のギャップを埋める方法を模索し、それぞれの地域で異なるよりよい公共のあり方を追求していきたいと思っています。                |
| 徳江 卓   | 三浦市政策部市長室                              | PPPによる行財政改革(アウトソーシング、公的不動産の活用など)   | 最適なPPPの実践を目指して、様々な取り組みに挑戦して行きます。  |
| 中里 朋訓  | 株式会社共立メンテナンス                           | 宿泊・商業・温浴等の各施設の運営業務、並びに給食業務の受託  | 地方自治体の行財政改革、地域住民サービスの向上、東洋大学のために微力ではありますが貢献したいと思っています。  |
| 中島 浩太郎 | 熱海市                                    | 公営住宅、公共施策  | 基礎自治体の役割を果たしていく中で、公民連携を推進していきたいと思っています。   |
| 中村 賢一  | 株式会社 エスイー PPPコンセッション事業部<br>東洋大学大学院客員教授 | 行政経営、行財政改革、市役所業務の包括民間委託、コンセッション、橋梁建設、海外PPP、ホスピタリティ・マネジメント                  | 公募による任期付職員としてH21.4～H23.10まで加西市役所に勤務。公民連携(PPP)による行政運営改革に取り組んだ。具体的には市役所業務の包括民間委託と上下水道のコンセッションを検討。現在は橋梁エンジニアリング企業に勤務し、国内外のインフラPPPに取り組んでいる。 |
| 奈良 浩二  | 中野区                                    | 自治体における経営改革、人材マネジメント、地方財政、議会制度   | 政策・財政分野の仕事に長く携わってきました。実務の中で実践してきたことを様々な形で表現していきたいと考えています。   |
| 難波 悠   | 東洋大学PPP研究センター                          | 海外のPPP制度、公共調達  | 成熟社会で求められているPPPと新興国で求められているPPPの違いが興味深いです。   |
| 西村 隆司  | 出版                                     | 編集、インフラの老朽化や更新・維持管理、土木、広報、土木系技術者のキャリア形成の支援                                 | インフラの老朽化や再構築がもたらす新たな社会や生活について考え、広く伝えていきたいと思っています。   |
| 西村 尚   | PPP研究センター                              | 海外PPP、FEMA、危機管理、公共施設マネジメント   | 海外自衛隊における勤務を基盤として、日本の防災(危機管理)に関する体制に、米国の緊急事態管理庁のシステムを導入する検討をしています。  |
| 二瓶 透   | 戸田建設株式会社                               | 不動産の有効活用(CRE/PRE)、開発PJの企画提案、建築計画、地域活動                                      | 公的不動産の活用やマネジメントに特に関心があります。CAD・Illustratorによる資料作成、マーケット分析や事業企画、建築物の簡易ボリューム検討など、力になれることがあればご連絡ください。                                       |
| 野崎 友輔  | 板橋区                                    | ・福祉分野<br>・生活保護行政   | 東洋大学、日本のPPPに貢献していきたいです。   |
| 早川 純   | 荒川区自治総合研究所                             | 防災行政(防災計画、地域危険度)、福祉行政(生活保護)、住民幸福度  | 基礎自治体の観点からPPPの推進に貢献し、地域の課題を解決していきたいと思っています。   |
| 原 耕造   | 大成建設株式会社                               | PPP、PFI、PRE、包括管理・マネジメント  | リスクが顕在化しているインフラ・公共施設の老朽化問題に対して、民間の立場から、民の知恵と技術、ノウハウを活用することで解決に向けた支援をしたいと考えています。   |
| 平井 光雄  | 新宿区総合政策部企画政策課長                         | 公共政策・地域自治(新しい公共)   | 自治体のガバナンスや地域自治のあり方についてPPPの視点から考えていきたいと思っています。   |
| 深田 顕久  | 鹿島建設(株)                                | 官民案件、PPP、PFI、再開発などの情報整理や考察及び企画提案営業   | 東洋魂を忘れず、官民連携の可能性をゼネコンの枠を超えて企画提案して行きたいと考えております。  |
| 福田 太郎  | 建築設計事務所                                | 都市開発、都市計画、アーバンデザイン、エアリアマネジメント  | 大規模都市開発プロジェクトのコンサルティングを行っており、昨今のテーマは「駅とまち」。駅というセミパブリックな場では、まさにPPPの概念が重要で、複雑怪奇に絡む官/民、ハード/ソフトの課題と日々格闘しています。                               |
| 藤井 一夫  | 公益社団法人 全日本能率連盟                         | 中小企業の人事評価・経理、事業開拓、経営計画<br>市町村の財政分析・公会計                                     | 信州宮本塾世話人として地域活性化活動に取り組み、また御代田町栄町区役員として地域活動を実践しています。   |
| 藤木 秀明  | 大和大学 政治経済学部 経済経営学科 講師                  | 公共施設のマネジメント、PRE戦略、公共経営改革、地域金融  | 持続可能な地域経営のために、公共施設・インフラの老朽化問題に対処するとともに、地域再生につなげる有効活用を図ることが重要だと考えています。また、これらを支える金融の仕組みも重要だと考えています。大阪の吹田におりますのでお気軽にお問合せください               |
| 布施 健太郎 | 社団法人 巨樹の会<br>地域生活支援株式会社 代表取締役          | 政治・地方議会・行政分野一般および医療・福祉   | PPP研究センターでの活動を通じて公民連携を推進するとともに、自らの仕事(医療・福祉)を通じて、大きな公共づくりに貢献したいと思っています。  |
| 増井 玲子  | ブランニング&プロデュースLLP                       | まちづくり、地域経営、公共施設、イベント、ワークショップなど   | 地域の多様な主体が連携し、それぞれが力を発揮できる、新しい仕組みや楽しいプロジェクトづくりを目指しています。PPP事業を推進するには、「つなぐ、ほんやくする、かたちづくる」調整役が必要と考えています。                                    |

| 氏名     | 所属機関                                    | 専門・得意分野                                       | 一言  |
|--------|---|---|---|
| 松本 勝正  | 神奈川県                                    | 民間提案に基づき公募要領作成や競争的対話の実施および、都市公園や都市緑地におけるPPP全般 | 官側・民側からの経験に基づいて、PPP手法の活用方法や独自の工夫について、一緒に考えます。   |
| 水上 弘二  | 神奈川県住宅供給公社                              | 住宅政策、団地再生                                     | 時代の変遷とともに、住宅政策における公的住宅のあり方も見直されています。他施策との連携による団地活性化プロジェクトの推進や、既存ストックの再編を通じ、期待役割の具現化に取り組んでいます。   |
| 水嶋 啓   | ランドブレイン株式会社                             | 公共施設構想・計画策定、PFI、指定管理、公有地活用等                   | PPPを使いこなせるコンサルになりたい。  |
| 宮田 真二  | 株式会社 地域科学研究所                            | 公共施設マネジメント、地方創生、公的不動産活用                       | 地方の活性化につながるPPP案件の創出を目指します。  |
| 宮本 恭嗣  | 株式会社 EN design                          | まちづくり関連、都市再開発                                 | 多様な主体が各々のできることをできる範囲で楽しく取り組む仕組みの構築、遊休不動産活用・事業開発型のまちづくりによる持続可能な地域社会の実現に取り組んでいます。   |
| 三輪 恭之  | JAPIC                                   | 都市再開発事業・PFIにかかる構想・事業計画、世界都市・大都市から地方都市まで都市政策全般 | 都市開発に関する各種調査、特に公民連携事業の企画立案はお任せください。海外都市の競争力、都市政策や開発事業に関する各種調査にも精力的に取り組んでいます。  |
| 村田 祐子  | 郡山市                                     | 公共調達  | PPPの推進に貢献していきたいと思います。   |
| 矢ヶ部 慎一 | 株式会社タカハ都市科学研究所                          | 都市再開発   | PPPの本質は「ある社会的状況における課題を解決するために、最も有効なPPPのデザインを構築し実践すること」にあると考えます。PPPを通じ、いまを『再構築』して次世代に笑顔をつなぎます。現職は「民間発意の公共事業」市街地再開発事業のコンサルティング・コーディネートをしています。今後はさらに喫緊の社会課題に対応してまいります。 |
| 矢部 智仁  | ハイアス・アンド・カンパニー(株)<br>ハイアス総研             | 住宅不動産市場に関する調査、研究<br>不動産ストックと地域マネジメント          | 住宅不動産を真の資産にする為の官民にまたがる取組みに関わり、豊かな住生活を実現することに貢献します。  |
| 山地 将人  | 独立行政法人                                  | まちづくり、団地再生                                    | 超高齢・人口減少社会においても、自治体、民間、地域住民等が一体となり、知恵を絞りながら、人々が安心して活き活きと暮らせるまちづくりを推進していきたいと思います。  |
| 山下 知典  | 大成有楽不動産<br>営業統括本部 施設管理営業本部<br>施設管理営業第二部 | 施設管理、 PPP.PFI、指定管理者                           | 施設マネジメント全般に対して実績を元にあらゆる問題解決をサポートします。  |
| 山根 健   | 総合建設業                                   | 土木インフラPPP                                     | 公共インフラの維持管理、更新については喫緊の課題となっているが、その費用が財政面では大きな重荷になっている。従来の新規建設を偏重した施策では成り立たない現状において、どのようなスキームで当該費用を賄っていくのかを皆さんと一緒に考えていきたいです。   |
| 山平 将公  | 大和ハウス・リート・マネジメント株式会社                    | 公有地活用、PRE                                     | 官だけではできないこと。民だけではできないこと。地域再生や雇用対策など、PPPの可能性を実感しているところです。  |
| 吉村 慎治  | リサーチ・パートナー                              | 不動産、公共経済                                      | 公民連携の分野は、官の意思決定と民の実行力(効率)の融合である。地公体、国立大学、その他の「非営利組織」においては、ガバナンスの統合を測る基準の確立が難しい。   |
| 吉村 美毅  | 総合建設業                                   | 廃棄物処理、再生可能エネルギー分野                             | ゴミ処理やエネルギー事業会社の実務や技術の最新動向を踏まえ、PPPの新たなビジネス化を目指します。   |
| 吉谷 真治  | 厚生労働省                                   | 労働関係、産業保健                                     | 誰もが生涯にわたって安全で安心して働く(傍楽)ことができる健康長寿社会を実現するために地域と職域、官民連携による健康職場づくりの研究・支援を行っています。   |
| 吉田 英仁  | 川越市                                     | 社会資本マネジメント、立地適正化、福祉                           | PPPを活用し、持続可能な自治体経営を目指すとともに、地方創生に貢献したいです。  |
| 吉田 哲   | 株式会社竹中土木                                | インフラ老朽化対策、自然エネルギー利用促進                         | 将来的には、人口高齢化・減少対策としてPPPの活用を探っていきたくと考えております。  |
| 力武 忠幸  | ヒューリック株式会社                              | 公有地の利活用                                       | より多くの実績を作っていきたいと思います。   |
| 渡邊 晋平  | 鹿島建設株式会社                                | 民間企業の不動産利活用                                   | 民間企業のPPPへの取り組みを推進していきます。  |